

令和 2 年度瑞穂町下水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 2 年度瑞穂町下水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第 2 条 令和 2 年度瑞穂町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第 1 款 下水道事業費用	1, 197, 890 千円	△1, 126 千円	1, 196, 764 千円
第 1 項 営業費用	1, 141, 190 千円	△1, 126 千円	1, 140, 064 千円

（資本的収入及び支出の補正）

第 3 条 予算第 4 条中「11, 319 千円」を「10, 950 千円」に、「38, 785 千円」を「39, 154 千円」に改める。

（債務負担行為の補正）

第 4 条 予算第 5 条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり補正する。

追加

事 項	期 間	限 度 額
大規模雨水処理施設整備 事業計画策定業務委託	令和 2 年度から 令和 3 年度まで	12, 000 千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第 5 条 予算第 9 条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（ 1 ）職員給与費	49, 115 千円	35 千円	49, 150 千円

（利益剰余金の処分の補正）

第 6 条 予算第 1 0 条中「38,785 千円」を「39,154 千円」に改める。

令和 2 年 1 2 月 1 日提出

瑞穂町長 杉 浦 裕 之

瑞穂町下水道事業会計予算
に関する説明書

令和 2 年度瑞穂町下水道事業会計補正予算（第 2 号）実施計画

収益的支出

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用			1, 197, 890	△ 1, 126	1, 196, 764
	1 営業費用		1, 141, 190	△ 1, 126	1, 140, 064
		1 管渠費	176, 603	2, 000	178, 603
		2 ポンプ場費	32, 368	1, 469	33, 837
		4 総係費	97, 096	△ 4, 595	92, 501

令和2年度瑞穂町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	82,229
減価償却費	630,403
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,070
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,277
長期前受金戻入額	△ 573,958
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	38,470
未収金の増減額（△は増加）	8,472
未払金の増減額（△は減少）	4,221
小 計	193,183
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 38,470
業務活動によるキャッシュ・フロー	154,714

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 395,817
無形固定資産の取得による支出	△ 51,702
国庫補助金等による収入	25,308
負担金による収入	2,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 419,591

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	247,453
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 148,762
他会計からの出資による収入	185,664
財務活動によるキャッシュ・フロー	284,355

資金増加額（又は減少額）	19,478
資金期首残高	126,509
資金期末残高	145,987

給与費明細書

1 一般職

(1) 総括

区 分	職員数	給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
		報 酬	給 料	職員手当	計			
補正後	人 6	千円	千円 22,198	千円 19,375	千円 41,573	千円 7,577	千円 49,150	
補正前	6		22,198	19,340	41,538	7,577	49,115	
比 較				35	35		35	

職員手当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	管理職 手 当	地 域 手 当	超 過 勤 手 当	通 勤 手 当	住 居 手 当	特 殊 手 当	期末・ 勤 勉 手 当	児 童 手 当	退 職 手 当 負担金
	補正後	千円 576	千円 552	千円 2,334	千円 744	千円 248	千円 360	千円 26	千円 11,320	千円 540	千円 2,675
	補正前	576	552	2,334	744	213	360	26	11,320	540	2,675
	比 較					35					

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料	千円	千円	千円	
職員手当	35	その他の増分 35	その他の増分 35	通勤手当

債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳		
		期 間	金額	期 間	金額	国 都 補助金	企業債	その他
大規模雨水処理施設 整備事業計画策定業 務委託	12,000			令和2年度 から 令和3年度 まで	12,000			12,000

令和2年度瑞穂町下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地	106,191	106,191	
ロ 建物	291,453		
減価償却累計額	<u>△ 9,688</u>	281,765	
ハ 構築物	13,185,141		
減価償却累計額	<u>△ 584,362</u>	12,600,779	
ニ 機械及び装置	161,153		
減価償却累計額	<u>△ 10,611</u>	150,542	
ホ 車両及び運搬具	52		
減価償却累計額	<u>0</u>	52	
ヘ 建設仮勘定	137,240	<u>137,240</u>	
有形固定資産合計			13,276,569

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権	567,256		
無形固定資産合計		<u>567,256</u>	
固定資産合計			<u>13,843,825</u>

2 流動資産

(1) 現金・預金

145,987

(2) 未収金

34,418

貸倒引当金

△ 1,070

33,348

流動資産合計

179,335

資産合計

14,023,160

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,294,366		
企業債合計		2,294,366	
固定負債合計			2,294,366

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	146,751		
企業債合計		146,751	
(2) 未払金		114,591	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	3,417		
引当金合計		3,417	
流動負債合計			264,759

5 繰延収益

(1) 長期前受金			
イ 補助金	1,705,092		
収益化累計額	△ 72,333	1,632,759	
ロ 受贈財産評価額	2,508,175		
収益化累計額	△ 167,052	2,341,123	
ハ 他会計負担金	4,922,489		
収益化累計額	△ 306,943	4,615,546	
ニ 分担金及び負担金	614,223		
収益化累計額	△ 27,630	586,593	
長期前受金合計		9,176,021	
繰延収益合計			9,176,021
負債合計			11,735,146

資 本 の 部

6 資本金

(1) 固有資本金		1,967,930	
(2) 繰入資本金		185,664	
資本金合計			2,153,594

7 剰余金

(1) 資本剰余金			
イ 他会計負担金	52,191		
資本剰余金合計		52,191	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度末処分利益剰余金	82,229		
利益剰余金合計		82,229	
剰余金合計			134,420
資本合計			2,288,014
負債資本合計			14,023,160

瑞穂町下水道事業会計予算に係る注記事項

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による	
・主な耐用年数	建物	50年
	構築物	50年
	機械及び装置	10～20年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法による	
・主な耐用年数	施設利用権	45年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「職員の退職手当に係る協定書」に基づき、東京都市町村職員退職手当組合へ負担している普通負担金を除き、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II 予定貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度末の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は1,323,085千円である。

瑞穂町下水道事業会計予算
に関する説明資料

令和2年度瑞穂町下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画説明書

収益の支出

支 出

款 項 目		既決予定額	補正予定額	計
1	下水道事業費用	1,197,890	△ 1,126	1,196,764
	1 営業費用	1,141,190	△ 1,126	1,140,064
	1 管渠費	176,603	2,000	178,603
	2 ポンプ場費	32,368	1,469	33,837
	4 総係費	97,096	△ 4,595	92,501

(単位：千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
28 工事請負費	2,000	1 管渠、マンホール、汚水桝等補修工事追加	2,000
9 備用品費	100	1 消耗品費追加	100
12 光熱水費	580	1 光熱水費追加	580
17 修繕費	789	1 修繕費追加	789
1 手当	35	5 通勤手当追加	35
22 委託料	△ 4,630	2 下水道使用料徴収事務委託料減	△ 5,180
		9 消費税及び地方消費税更正支援業務	550